

八広はなみずき児童館自主事業 子育てシンポジウム 実施案

1 名称 八広はなみずき児童館自主事業 子育てシンポジウム

2 テーマ 児童館の力を信じて

3 目的

- (1) 地域の子育て支援のネットワークを広げ、地域ぐるみで安心して子育てのできるまちづくりを推進する。
- (2) 八広はなみずき児童館の実践を幅広く地域に伝えると共に、多くの方が繋がりが合うきっかけとする。

4 場所 フレンドリープラザ八広はなみずき児童館

5 日時 平成26年2月22日(土) 13:00~16:00

6 対象 八広はなみずき児童館を利用している子やその保護者・八広地域にお住まいの方

7 経緯

八広はなみずき児童館は、「人と人をつなぐほっとステーション」をコンセプトに、地域の子どもの育成機能や子育て支援機能、地域活動増進機能を担っている。二つの学童クラブ併設館として、学童運営を担いながら、フレンドリープラザとして乳幼児支援事業や中高生の居場所づくり事業を積極的に行っている。

今年度、地域を舞台に、そして地域の方々にご協力をいただき、多くの事業を実践してきた。そうした活動を通して作られた利用者同士の関係性を、今後も地域の中で広げていくとともに、多くの方が繋がりがあって、互いに子育て環境をより良いものにしていくきっかけを作りたいと考えた。

今回、児童館自主事業 子育てシンポジウム(以下、本事業)において、「児童館の力を信じて」というテーマに、児童館の在り方や機能を地域の方とともに考える。そして地域の方や保護者の方が普段あまり目にしない「乳幼児」や「小学生」、そして「中高生」の日常的な姿、活動を知っていただく機会としたい。また子どもたちが年齢や学年を超えて関わり合い遊び合っている様子も伝えたい。地域において安心して子育てのできるまちづくりネットワークを構築できるよう、地域の方や保護者の方が、それぞれを「乳幼児」、「小学生」、「中高生」と認識するのではなく、互いに顔と顔で繋がっていくためのきっかけを本事業から作っていききたい。

8 内容

本事業は二部構成で実施する。

第一部では、品川区滝王子児童センター館長の伊藤氏に講師を依頼し、「児童館の力を信じて」というテーマでご講演をいただく。地域に生きる児童館としての機能や役割、伊藤氏の現在に至るまでの実践を詳しくお話いただく。

第二部では今年度の学童クラブ及び児童館(対象別ブロック：乳幼児ブロック・小学生ブロック・中高生ブロック)に関する報告を行う。児童館で学童児童や乳幼児親子、小学生、中高生がどのように過ごしているかの日常をお伝えし、各事業において重視していること、目的、そして地域と連携して行ってきた事業についてご報告する。

報告内容の詳細は以下の通り。

○学童クラブ：一日の流れ、日常の様子、イベントの様子、子どもたちの変化成長について報告。

○児童館乳幼児：乳幼児各クラス(あかちゃんタイム・よちよちタイム・とことこタイム)の活動内容を報告。

八広地域との連携した事業(ちゃぷちぷタイム、各タイム合同運動会、子育て講座)の報告。

○児童館小学生：「つながる活動」として実施したチャレンジくらの活動内容を報告。

「つなぐ活動」として、地域の方にご協力いただいた事業や実践(ハロウィン、ドッジボール大会、フットサル大会等)の報告。

○児童館中高生：中高生事業(夜スペシャル・遊び三昧!・しゃべり場)の活動報告。

地域からのご協力のもと実践した内容(お泊まり会、乳幼児触れ合い事業等)の報告。

報告後に、講師の方よりご講評をいただく。本事業を通して、会場全体に対して質疑応答や意見交換の機会も設け、参加者の方々と交流を深める。

12:30 受付開始

13:00 シンポジウム開始

挨拶、進行説明、諸注意、講師紹介

13:15 講師による講演開始 テーマ：児童館の力を信じて

14:00 講演終了

終了後15分間の休憩

14:15 事例発表開始

学童クラブ、児童館乳幼児事業、小学生事業、中高生事業の順で各10分

事例発表終了

15:25 講師よりご講評(15分程度)

質疑応答、意見交換会

16:00 シンポジウム終了

参加者はアンケートを記入後解散

9 その他

(1) 参加人数について

想定人数は150人である。会場のキャパシティの関係上、事前に申込用紙を配布し、人数を把握する。

(2) 講師について

品川区にある滝王子児童センター館長の伊藤義則氏に依頼をする。

児童館における地域活動や中高生理解を推進してこられた実践についてお話いただく。

10 担当 フレンドリープラザ八広はなみずき児童館 土屋・廣田

(住所) 墨田区八広4-27-8

(電話) 3617-7060

(FAX) 3617-6876

(メール) hanamizukiji@jcom.home.ne.jp